

平成 29 年 度

決 算 説 明 資 料

平成30年10月12日

上 下 水 道 局

目 次

[水道事業会計]

	頁
1 水道の水需要予測、給水実績及び河川ごとの給水可能量について……………	1
2 水道の水源施設建設負担金について……………	2
3 給水量の内訳について……………	3
4 宅地内漏水について……………	4
5 営業所体制について……………	5
6 地下水利用専用水道の状況について……………	6

[工業用水道事業会計]

7 工業用水道の水需要予測、給水実績及び河川ごとの給水可能量について…	7
8 工業用水道の水源施設建設負担金について……………	8

[下水道事業会計]

9 下水道未整備地区の整備状況について……………	9
10 水洗化状況について……………	10
11 名古屋中央雨水調整池の進捗状況について……………	11

[共通]

12 工事請負契約における1者入札の状況について……………	12
-------------------------------	----

1 水道の水需要予測、給水実績及び河川ごとの給水可能量について

(1) 水需要予測

(単位 万 m^3 /日)

目 標 年 次	27年度
一日最大給水量	124

(2) 給水実績

(単位 万 m^3 /日)

区 分	28年度	29年度
一日最大給水量	83.8	83.2
一日平均給水量	76.0	76.3

(3) 河川ごとの給水可能量

(単位 万 m^3 /日)

区 分	木曾川	長良川	揖斐川	計
水利権の給水可能量	160.6	16.1	8.0	184.7
10年に1回程度の 渇水年の給水可能量	106.3	12.1	5.7	124.1
平成6年相当の 給水可能量	81.6	4.8	3.0	89.4

2 水道の水源施設建設負担金について

(単位 百万円)

区 分	29年度	29年度までの 累 計 額
木 曾 川	—	41,959
長 良 川	—	15,076
揖 斐 川	2,616	26,672
徳 山 ダ ム	2,605	26,520
木 曾 川 水 系 連 絡 導 水 路	11	151
計	2,616	83,707

(注) 端数処理の都合上、内訳と合計は一致しない。

3 給水量の内訳について

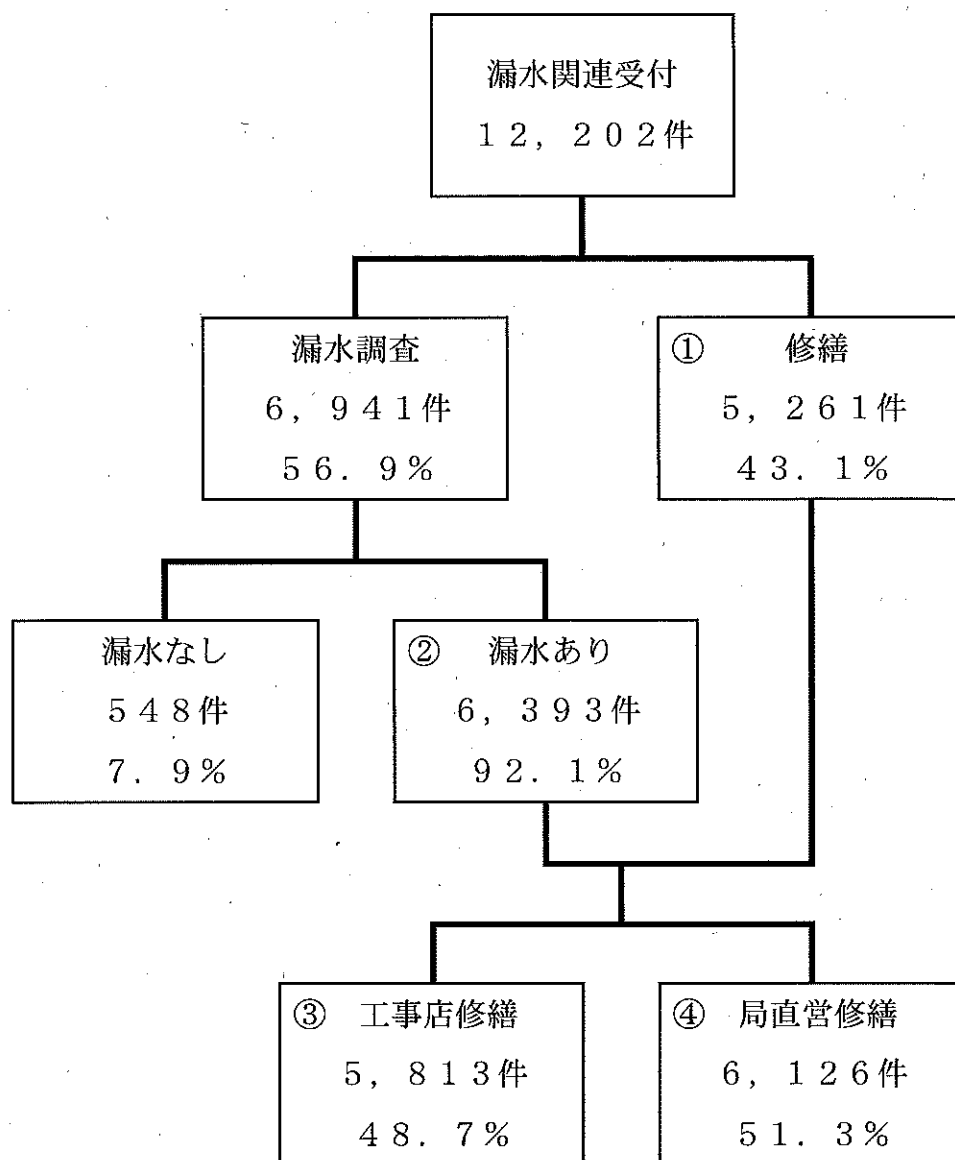
(単位 m^3)

区 分	29年度
給 水 量	278,385,470
有 収 水 量	262,581,315
無 収 水 量	8,876,415
調定更正水量	268,417
道 路 漏 水 量	6,659,323

(注1) 無収水量とは、消防用や管洗浄用などの水量。

(注2) 調定更正水量とは、宅地内の地中漏水などにより、使用水量から差し引いた水量。

4 宅地内漏水について

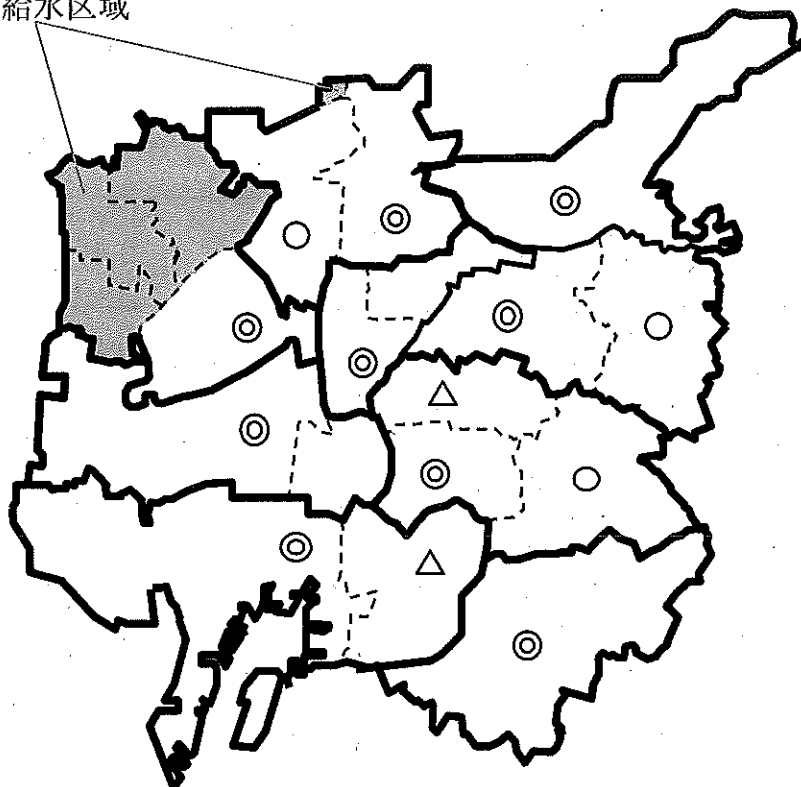


(注) 1件の受付で複数箇所の修繕を行う場合があるため、
①と②の合計と、③と④の合計は一致しない。

5 営業所体制について

(1) 平成29年度の体制

市外給水区域



◎ 営業所（9か所）

○ 西・名東・天白サービスステーション

△ 昭和・南サービスステーション（平成29年度末に廃止）

(2) サービスステーションの主な業務

区分	主な業務
西・名東・天白 サービスステーション	窓口業務（料金徴収・証明書発行等）、 水道メータ点検関連業務、未納管理業務、 水道メータ開閉栓業務、 検定満期メータ取替業務、漏水調査業務
昭和・南 サービスステーション	窓口業務（料金徴収・証明書発行等）、 水道メータ点検関連業務

6 地下水利用専用水道の状況について

(平成29年度末)

業 種	件 数
大 規 模 小 売 店 舗	2 1
病 院	2 0
社 会 福 祉 施 設	5
大 学	4
ホ テ ル	4
そ の 他	7
計	6 1

7 工業用水道の水需要予測、給水実績及び河川ごとの給水可能量について

(1) 水需要予測

(単位 $\text{m}^3/\text{日}$)

目 標 年 次	27年度
給 水 量	97,000

(2) 給水実績

(単位 $\text{m}^3/\text{日}$)

区 分	28年度	29年度
一日平均給水量	61,778	62,475

(3) 河川ごとの給水可能量

(単位 $\text{m}^3/\text{日}$)

区 分	庄内川	揖斐川	計
水 利 権 の 給 水 可 能 量	93,000	56,000	149,000

(注1) 庄内川からの取水は、かんがい期に限られる等の課題がある。

(注2) その他の水源として、河川の他に下水処理水等がある。

8 工業用水道の水源施設建設負担金について

(単位 百万円)

区 分	29年度	29年度までの 累 計 額
揖 斐 川	6	10,996
徳 山 ダ ム	—	10,932
木 曽 川 水 系 連 絡 導 水 路	6	64
計	6	10,996

9 下水道未整備地区の整備状況について

(平成29年度末)

項 目	中川区・港区の 庄内川西部地区	守 山 区 の 志 段 味 地 区	緑区の一部地区
当年度整備面積 (ha)	31	9	0
処 理 面 積 (ha)	1,603	793	3,590
計画処理面積 (ha)	1,824	1,005	3,634
面積普及率 (%)	87.9	78.9	98.8
処 理 人 口 (人)	103,400	24,900	242,700
行 政 人 口 (人)	108,400	32,600	245,000
人口普及率 (%)	95.4	76.4	99.1

(注1) 緑区には未整備地区が点在しているため、表記は「緑区の一部地区」としているが、数値は緑区全体のものを表示している。

(注2) 緑区の一部地区については、当年度も整備を進めているが、工事が完了した地区がないため、当年度整備面積を0haとしている。

(注3) 処理人口、行政人口については、100人単位としている。

10 水洗化状況について

(単位 戸)

行政区	水洗化戸数
千 種	0
東	0
北	4
西	1
中 村	0
中	0
昭 和	0
瑞 穂	0
熱 田	0
中 川	5
港	72
南	0
守 山	6
緑	22
名 東	0
天 白	1
計	111

(注) 平成28年度までに整備が完了した地区で、平成29年度に切替えにより水洗化となった戸数。

1 1 名古屋中央雨水調整池の進捗状況について

(1) 名古屋中央雨水幹線下水道築造工事

工 事 内 容	雨水調整池築造（発進立坑部） 約14m（縦）×約20m（横）×約5.7m（深さ）
工 期	平成27年3月9日～平成29年9月15日
契 約 金 額	1,809,969,840円
進 捗 状 況	発進立坑の築造完了

(2) 名古屋中央雨水幹線下水道築造工事（その2）

工 事 内 容	雨水調整池築造（トンネル部） 5.75m（内径）×約5,000m（延長）
貯 留 量	約104,000m ³
工 期	平成28年9月20日～平成33年3月17日
契 約 金 額	20,056,968,360円
進 捗 状 況	トンネル掘削のための機械の製作完了、据え付け作業

1 2 工事請負契約における 1 者入札の状況について

(単位 件)

契約金額	契約件数	落 札 率			
		90%未満	90%以上 95%未満	95%以上	100%
1 億円以上	1 8	0	0	1 8	3
1 億円未満 1, 000 万円以上	9 1	3	9	7 9	1 2
1, 000 万円未満	1 1 8	4	9	1 0 5	1 8
計	2 2 7	7	1 8	2 0 2	3 3

(注) 契約金額は当初契約時点のもので税抜である。